(1)日刊　第三種郵便物認可 昭和34年8月7日　(購読料1カ月50円)　いわき毎夕　(除日曜祭日)　昭和34年10月15日（木曜日）第7759号

郷内夫をさがして下さい

臨月の妻を残して家出

妻子があるのをかくして結婚した男が妻が臨月になったのであわてて行方をくらましてしまったという話がある内郷市宮宇金坂採炭夫松田林三（四五）で卅二年の夏ごろ東京都浅草のバーでねんごろになった坂田千枝子さん（二一）に一人で暮している坂田さんの祖母に「孝養をつくそう」と言葉巧みに内郷市の祖母方に入りこみ愛の巣をかまえ昨年九月ごろから広畑炭鉱につとめてはたらいていたが去る九月十八日ごろ労働が過重であるから出稼ぎにいってくるといって名古屋方面に旅立ったまま音信不通となったもので、臨月をむかえた坂田さんはあっちこっちの知人に連絡して行方をさがしたがわからず食うに困って生活保護の申請を出した。坂田さんの話ではあまり年令がかけはなれているので独身ではなかろうといったところ、先妻には死別してしまったといっていたが、警察署にたのんで調査してもらったら埼玉県浦和村生れで妻のほか十八才を頭に三人の子供がいることがわかっていたという。しかし昨年生後十日くらいで死んでしまったが、その子供を生んだときはこんなことがなかったので安心していたとのことである。

あすから交通安全旬間

交通禍から生徒を守る

平六小　成果挙る少年交通隊

あすから交通安全旬間に入るが、道路が整備されると同時に車の交通量も多くなり、交通事故は日を追ってふえ、特に通学児童を持つ親たちの苦労は大きい。交通事故の惨害から児童生徒を守ろうと少年交通隊をつくって、登校生の安全をはかり成果をあげ父兄たちから喜ばれている学校がある。

平六小（小林正人校長）では昨年五月、下神谷駐在所渡部喜作巡査の指導で少年交通隊をつくり、毎朝七時から八時まで、校門、下神谷踏切、神谷農協、下神谷学校前十字路の四カ所に隊員を配置して道路横断や右側通行の励行を実施している。このため交通事故の心配がなくなり、集団登校するようになって遅刻する者もなくなってきている。

少年交通隊は六年生（四十二人）を八班に分け、交替で整理をしており、随時交通教室を開いて渡部巡査から信号や交通規則などの講習をうけ、昨年十月には交通安全協会平支部長賞を受けている。

渡部巡査は前任地の豊間にも少年交通隊をつくって成果をあげ県本部長賞をうけたこともあり、子供たちからは「渡部のおじちゃん」とよばれ、部落民は「民主的な警察官」だと信頼をよせている。

白鳥温泉協議

市と湯本区民代表ら

常磐市では大字湯本の区民代表をあつめて十六日午後一時から市役所会議室で白鳥温泉郷建設問題について談合を行うがこの席上で湯本財産区存廃問題についても話合いが行われる模様。

こいと旅館に賊

常磐市笠井こいと旅館小井戸庄松氏方で昨夜居間においた現金六千円在中の手提金庫を盗まれ常磐署に届出た。便所をやぶって忍び込んだものらしく盗難予防鈴がとりつけてあるが同夜はかけなかった。

親子ハイキング

平二小で玉山へ

平三小PTA（勝田敏治会長）では二十五日、日鉄八峯鉱山の見学をかねて玉山鉱泉に親子ハイキングを行う参加料は大人二百円、小中学生百円。父兄同伴のこと。小雨決行。

松茸ドロ

平市赤井字大根内無職新妻一三（二一）は十四日午後三時半ころ四倉町玉山旅館業馬上康さん（二八）栽培の松たけ山で松たけ三、六キロ（九千円相当）を盗み平署につき出された。新妻は午後一時ころ注意されたが盗みをやめなかったもの。

中小企業労組連合会結成

平地区中小企業労働組合連合会の結成大会は十五日午後六時から県労働金庫平支店会議室で行う。

校舎建築資金流用対策

磐城農高同窓会常磐支部総会

平—小道路完成に数年

菱川—上荒川は明年9月完成

平市が小名浜港と直結して、飛躍的に発展する原動力となるものと期待される平市三十米道路につづいて菱川橋から谷川瀬を抜け小名浜に通ずる道路工事は二十八年に始められてから七年、延百七十万人約八千万円を費したがまだ未完成なので、市民の間には早急開通を望む声がわき起っている。この工事は二十八年に一般失対事業で初められたもので、菱川から上荒川までの巾十二米、長さ四百米で間に谷川瀬山の切崩しがはさまっている難工事で、機動力がない上に失対就労人員のワクが少いため（九月までは一日七十人稼動）工事がおくれ、残り八十米は一日五十人就労約一千五百万円で三十五年九月ころまでかかるものとみられている。更に上荒川から三キロくらいの既存道路はジグザグで、直線道路にする工事も合せると平—小名浜弾丸道路が勤脈として石城産業界の脚光をあびる日は早急に期待出来ないのが現状のようだ。

新聞配達少年を表彰

平労基署では十一月一日から十日まで行われる「第十三回働く年少者の保護運動」の一環として十一月八日午前十時から平理容学校で新聞配達少年を表彰する。

労働映画

労政協会平支部と平労政事務所では十七日午後一時から上湯長谷のうばの湯でひらき植田高校々舎建築積立金流用事件対策、緊急総会開催要求の件その他活動方針について協議する。

視覚障害厚生相談

常磐市福祉事務所では第二回視覚障害更生診査相談を二十八日午前九時から湯本公民館で行う。診断員は福島医大教授大内仁氏。

郷内名物松皮コケシ

内郷市御台境無職吉田谷太郎さん（四五）は松皮でコケシをつくる研究をつづけてきたがこのほど石城名産御土産品としてヘルスセンターの売店に出すことになり人気をよんでいる。郷土色ゆたかな作品なので湯治客などに好評をうけるのではないかといわれている。

からっ風

▽十六日から交通安全旬間が始まる。交通事故はいつになっても絶えない。常磐市ではこのごろへっているが、なくなったワケではない。交通事故が起るのは加害者ばかりでなく被害者も不注意であるからだ。注意して運行し歩行していれば、事故などそんなに起るものではないのである▽自転車に乗っていて感ずることだが、ギリギリ一杯に左側交通をしているのに、クラクションをならしてスレスレに追越してゆくトラックやハイヤーが多いことである。これは故意にするのではなかろうか。下手なものならきっとまごついて転倒するかも知れない。砂利道のところなど特にあぶない▽それから歩行していて感ずることは、スピード違反が非常に多いということと、曲り角にきても方向器をあげない運転手が多いということである。これは多くの歩行者が感じていることではなかろうか▽歩行者については対面交通が守られていないということが、最初に問題になる。殊に中年の婦人に多いのだが、狭い道でも、三四人で雁行し絶対よけようとしないことである。若い女性にもいるのだが、彼女らには右側交通の観念がないのではないかと思われる。だからこちらからよけて通るような始末なので、彼女らはぶっつかっても相手が悪いと思うのに違いない▽交通安全旬間でなくとも、自分の生命を守ることなのであるから、交通規則くらいは守れなくてはなるまい。

日から労働映画会を開く「雑

居家族」他

▽十七日　戸部▽十八日　広畑一斜坑▽十九日、二十日　電労▽二十二日　労災病院▽二十四日　小野田炭礦

いわき毎夕新聞社
発行人　志賀積善
常磐市三函243
平市紺屋町15
連絡　電話2409

日新ゴム商会
平市五丁目電二九七八
オールシーズンタイヤ　グットイヤータイヤ　ダンロップタイヤ　代理店　福島県

いわき毎夕を望む

いわき毎夕は発刊日は浅くともだろう（常磐市役所農林課地方紙としてあ　林務係長　御所脇八州男）りがちなスキヤ　日常生活の中で新聞は生活ンダル探しに陥らず身近な事件（大げさだが）を取り上げてくれるので親しみ易い存在だ。湯本　を待たないが、このたびい温泉物語等はもっと深く堀わき毎夕が日刊紙としてそ下げてくれると一段と意義のあることだろう。それかのあることだろう。それかた事は誠に喜ばしい限りらもう一つ地方産業の問題ある。生活の立役者としを取り上げたらどうだろ真実の報道を期待する。（例えば金融だとかバラだと常磐市役所厚生課　衛生係か菊とか新しい農作物とか長　佐藤庄衛）

始めるといったことはどう

のバロメーターと云う言葉を憶えている。新聞がいかに重要な使命をもつかは言わないが、このたびの使命をになって創刊されたわき毎夕が日刊紙としてそ

伴のこと。小雨決行。

皆様の健康を守る
ホモヂナイズ牛乳
ビタミン入牛乳
コーヒー牛乳
大平牛乳
常磐市栄田八番地
電326

新薬はあなたの健康を保証します
有名医薬品
▼迅速配達致します▲
新薬の店　青葉薬局
平市駅前三十米通り電四三三四

やきとり　ひ鯉
平市田町中央通り
日光旅館トナリ電三六三三

旅館　四方喜屋
内郷市綴町　電三六五七
（労災病院下車徒歩一分）

うるわし
柔かなムード最高の飲心地
電三〇二一

注文洋服専門店
石川洋服店
平市銀座街
電話2958

温泉寸評 (37)

印鑑偽造事件

そのころ地下採掘をするためには地上所有者の承諾が必要であり、署名なつ印して県警に認可申請をしなければなりませんでした。ところが地上所有者であった当時の比佐昌平氏は国会議員であったので東京にいたとワケです。比佐賢司氏が上京し比佐昌平氏の承諾をうけたというので代印して申請したそうですが、「写」ではなく「本書」を提出するようにと県警から要請があり、印鑑偽造、文書偽造ということで昌平氏の実妹お照さんから石川町長が告訴されたという事件はこのようにして起ったということです。お照さんという人は頑固な女性であったらしく、誰が訪ねて行っても玄関払いをしたそうです。温泉寸評が作の道に変更されたのはこのためで、比佐理平という人の山林であったといいます。起工式のことを記す前に増員された愛湯会の評議員を紹介しておきます。

▽表町　阿部義雄、宮樫勝秀、赤津清五郎、鈴木金三郎、峰丹二郎、大平長次、高萩佐久馬、栗原盛之助▽上町　飯淵喜一郎、岡田良平、宮本与四郎▽本町　渡辺一弥、斉藤直治▽横町　若松幸蔵、渡辺国香、小井戸庄松▽駅前　松本正雄、矢内藤太郎、石川伝次、馬目隆義、青木元次▽辰の口高萩正七、佐久馬金三郎、松田芳吉　橋本八弥、大友寅治、市川作助、大原誠寿

バツサリ風邪

○…加納活版所の植字場にいる遠藤さんと八幡さんが申し合せたように首にほうたいを巻いている。遠藤さんはバンソーコー負けで何やらおデキが出来たのでホータイを巻いて伝染を防いでいるそうだ。ところで八幡さんは「バッサリ風邪」だという。普通の風邪と違って場所と時が悪いとかかるそうだが変な風邪もあるもんですナ。

下手クソよ来い

○…常磐市長の磯野氏に「毎度御世話様になります」とお辞儀したら「これどうだい」という。ヘボ碁のことなので「さっぱり上達しません」と頭をかいたら「ヘボばかりあつめて会をつくろう」とのこと。つまりわれわれが白でうてる相手ばかり会員にしようというワケなのです。

遠眼鏡ですよ

○…常磐市役所市民室の森田係長が老眼鏡をかけていたのでビックリした。「どこまで見えるの」ときいたら「遠いところならどこまでも」という。「それじゃ遠眼鏡だ」とおどろいたら「老眼鏡というものは遠いところを見るんだ」という。望遠鏡ではないそうです。

質屋まがいの財産区

○…常磐市湯本財産区には土木建築に使うような品物まである。「いろんなものがありますネ」とおどろいたら郷土史研究家の仲山氏が「財産区だもの」とおっしゃったが質屋の蔵の中のようです。

パンク自転車

○…常磐市会議員の白土政義氏が「このごろ自転車がパンクしたように生気がなくなった」という。おいくつになったのかと思ったらまだ四十九才とのこと。湯本財産区会議長の折笠氏が「あんまり過ぎるんでしょう」とおっしゃったら白土氏は素直に「そうかも知れない」と笑ったが早老というものなんでしょうネ。

あすの里ね

★一月生　総ての道は理想に通ずと思い何事も生甲斐持て
★二月生　天啓のインスピレーション有り難事打開策生る
★三月生　現実を直視せよ。虚論、空論、空頼み廃すべし
★四月生　恋愛する者、過去を葬むるべし、新出発なり。五月生　家庭のムダ多し、一家そろい検討して合理化せよ
★六月生　最善の努力も得失相半ばするしかし行うべし。
★七月生　対人関係の思い過ごしあり、気にやむ事不要。
★八月生　将より先ず馬を射よ。側面攻撃大いに有効なり
★九月生　事にあたり深慮遠謀を要す。前途の岐路に立つ
★十月生　技量十分に発揮して認められ栄達の基築く。
★十一月生　飛躍も無いが破れも無い物事はあせりが禁物
★十二月生　大事を成すに小事に気を取られて大魚を逸す

けむりコーナー

昔―それも戦前のことだが東京、青山の練兵場のなかにひときわ目立つ大木があって、それが〝なんじゃもんじゃ〟と呼ばれていた。

なんでも当時は、その木の学名が分らぬまま、なんだろうかんだろうといっているうちに、〝なんじゃもんじゃ〟といわれ出したというが、古い辞典をひらいてみると、語源については「常人の口にすべきでない尊い木、即ち神木を意味するといわれる」とある。そこで、そのめったに常人が口にしてはならぬ種類の樹木というのはどんな樹木をさしていうのかと、これも辞典から拾うと、ヒトツバタゴ　カツラ、ヤブニッケ、イヌザクラなどがある。だいたい、地方などでお宮の境内にひときわそびえ立つ見馴れぬ大木などを、その土地の人は〝なんじゃもんじゃ〟と呼び伝えている。千葉県の神崎神社のクスノキはとくに有名な〝なんじゃもんじゃ〟中の名木らしい。地方によると方言で、さらに〝あんにゃもんにゃ〟と呼ばれている神木もあるが〝なんじゃもんじゃ〟と同義語であとことには間違いないでしょうナ。

今晩の映画

常磐市

▽常磐座（二十日まで）怒濤の対決　里見八犬伝　不完全指紋
▽湯本座（二十日まで）暴れん坊森の石松　サザエさんの新婚家庭
▽中劇（二十日まで）銀座旋風児　裕次郎欧州駆ける記死刑囚
▽三函座（二十日まで）とどけ母の叫び　あゝ江田島　日本の飛躍ここに十五年

平市

▽聚楽館（十九日まで）緑の館　大運河
▽ひかり座（十九日まで）休暇はパリで　トム・ドーリー
▽平館（二十日まで）清水の暴れん坊　仮面の脅迫　夜霧の空港
▽世界館（二十日まで）細雪　かげろう笠
▽東宝民劇（二十日まで）私は貝になりたい　アイ・ラブ・ユウ　やりくりアパート
▽東映（二十日まで）鹿島なだの女　魔の影法師
▽新東宝（二十日まで）嵐に立つ王女　まぼろしタカ
▽三夜東映（二十日まで）緋ざくら大名　唄ばれ大名　しぐれ千両旅

求人週報

平職安（13日現在）

●男▽建築技術見習3名（平）十八～三十才経験2年通日四百円以上▽集金人2名（平）二十～四十才固定給一万円▽水産加工夫（磐城）多数十八～四十才住月六千円以上▽活版印刷工3名（平）二十～三十才経験2年通月七千円以上▽製罐工（平、磐城、四倉）多数二十～五十才通日三百～五百円▽旋盤工（平、磐城四倉）4名二十～四十才経験3年通月一万二千円～二万四千円▽電気溶接工（平、磐城）4名十八～三十五才経験2年通日三百五十～四百円▽採炭夫（内郷、常磐、勿来、小川）多数十八～五十才経験1年通日五百五十円以上▽採炭夫（内郷勿来、常磐、小川）多数十八～四十五才通日四百五十円以上▽トラック運転手（平、磐城）3名二十～三十才経験1年通日四百円▽三輪車運転手（平、磐城）3名十八～二十五才経験1年通日三百円▽ラジオ修理工（常磐）1名二十才以上通月七千円▽機械技術見習（平）6名十八～三十才通月六千円～一万二千円▽機械工見習（平）多数十八～三十才通日二百円以上▽土工（東京、岐阜、埼玉）多数十八～五十才住日四百円以上▽伸線工（東京都）多数十八～二十五才住日三百円～四百円▽トラック助手（愛知、東京都、常磐、勿来、小川）多数十八～四十才住月五百円～一万二千円

●女▽事務員（平）十八～二十五才高卒通月五千円▽集金人（平）1名十八～三十五才通月五千円▽筆耕（平）2名十六～三十才通月三千五百円～四千円▽店員（平、内郷）5名十六～二十才通月四千五百円▽ゴム物製造工（小川）5名十六～二十才通日百四十円▽紡績工（静岡）十名十五～十八才住月六千円▽プレキ検査工（羽生市）十名十六～二十才住月六千五百五十円▽スキ毛工（静岡）多数十五～二十一才住月六千円▽みかん罐詰工（静岡）多数十八～三十才住日二百円以上▽繰糸工（平）多数十五～三十五才住日二百二十円▽水産加工夫（磐城）多数十八～四十才住月四千五百円

スピードくじ付　おしどり印　ヤマサの白麦が贈る　プレゼント・セール

その場で当る…100円のヤマサ白麦で……

消費者の皆さまに贈る500万円のプレゼント！

最寄りのお米屋さんでお買求め下さい

取扱店　菅本庄治商店　製造元　坂本精麦合名会社

平市一丁目電2440

景品　電機洗濯機　電気釜　螢光灯・その他

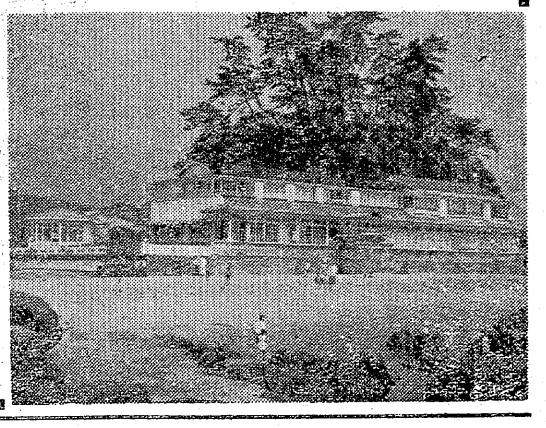
秋の行楽は磯原熱海　山海館へ

―眺望絶佳―

御結婚式には……
御婚礼・御着付一切
貸衣裳・御結婚式場有り
御婚礼式一切御引受致します

お料理は
二の膳付御一名様七品で
350円より　400円　500円　600円

御家族連れ大歓迎
天然ガス温泉
大浴場設備
団体は御相談に応じます

1日の静養は御1人様100円
1泊2食付　650円より1300円まで
近くにはキノコ山があり絶好の行楽地
特別サビース
シメジ・マツタケ・ハツタケ料理

天妃山　竜宮城　山海館
北茨城市磯原　TEL 74